

葉

秋あきになり

葉はが落おちる木きは

落葉樹らくようじゅ



1

起

さあ起おきろ

起床きしょうの時間じかんだ

もう七時しちじ



2

速

速はやい速度そくどで

車くるまが走はしる

高速道路こうそくどうろ



3

面

鬼おにの面めん

つけて豆まめまき

節分せつぶんだ



4

葉

秋あきになり

葉はが落おちる木きは

落葉樹らくようじゅ



1

起

さあ起おきろ

起床きしょうの時間じかんだ

もう七時しちじ



2

速

速はやい速度そくどで

車くるまが走はしる

高速道路こうそくどうろ



3

面

鬼おにの面めん

つけて豆まめまき

節分せつぶんだ



4

向

この方向こうこう

進めばすすめば

向こうの山やまに着くつく



5

緑

新緑しんりよくの

緑みどりの葉はっぱ

きれいだな



6

感

感想文かんそうぶん

感かんじたことを

書かけばいい



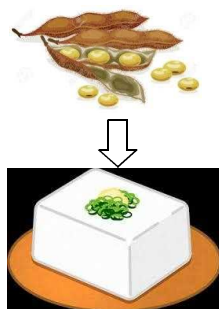
7

豆

お豆腐とうふは

豆まめから

できているんだよ



8

向

この方向

進めば

向こうの山やまに着く



5

緑

新緑の

緑の葉っぱ

きれいだな



6

感

感想文

感じたことを

書けばいい



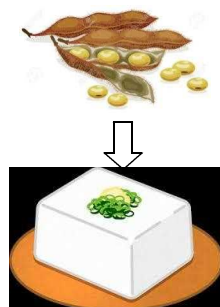
7

豆

お豆腐は

豆から

できているんだよ



8

練習 (れんしゅう) 粉 (こな) を 練 (ね) り 作 (つく) り の



12

仕
王様に
仕える
家来の仕事



11

様 よう 子 す は 様 さま 々 ざま だ

生 せい 活 かつ の

国 くに に よ り

様



10

物 動物 植物 生き物 動物も 植物も 皆



9

練習 | うどん作り | 粉を練り | 練



12

仕
王様に
仕える
家来の仕事




11

様
子
は
様
々
だ

生
活
の

国
に
よ
り

様



10

物	動物	植物	生き物
	も	も	だ
		みな	皆



9

習

木曜日

ぼくは習字を

習ってる



13

州

本州と

九州つなぐ

関門トンネル



14

央

ステージの

中央に立ち

歌う歌手



15

横

横断歩道

横で信号が

変わるのを待つ



16

習

木曜日

ぼくは習字を

習ってる



13

州

本州と

九州つなぐ

関門トンネル



14

央

ステージの

中央に立ち

歌う歌手



15

横

横断歩道

横で信号が

変わるのを待つ



16

倍

倍率ばいりつが

五百倍いっぴゃくばいの

顕微鏡けんびきょう



17

館

体育館たいいくかん みんな

集まりあつ 全校集会ぜんこうしゅうかい



18

事

大事な事だいじなこと

よく考かんがえて

決きめましょう



19

号

号令ごうれいを

かけて整列せいれつ

運動会うんどうかい



20

倍

倍率ばいりつが

五百倍いっぴゃくばいの

顕微鏡けんびきょう

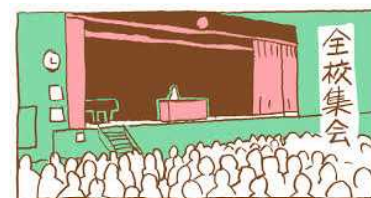


17

館

体育館たいいくかん みんな

集まりあつ 全校集会ぜんこうしゅうかい



18

事

大事な事だいじなこと

よく考かんがえて

決きめましょう



19

号

号令ごうれいを

かけて整列せいれつ

運動会うんどうかい



20

使

使用しようした

紙かみを使つかって

リサイクル



21

意

手てを挙あげて

自じ分ぶんの意い見けんを

言いいましう



22

味

味み覚かくとは

舌したで感かんじる

味あじのこ



23

漢

漢かんとい

国くにの字じ

だから「漢字かんじ」だよ



24

使

使用しようした

紙かみを使つかって

リサイクル



21

意

手てを挙あげて

自じ分ぶんの意い見けんを

言いいましう



22

味

味み覚かくとは

舌したで感かんじる

味あじのこ



23

漢

漢かんとい

国くにの字じ

だから「漢字かんじ」だよ



24

表

一年の
気温の変化を
表に表す



25

調

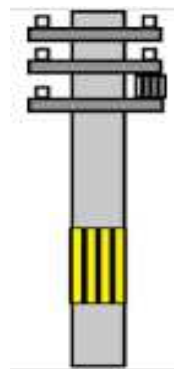
調査して
調べたことを
記録する



26

柱

円柱の
形をしている
電信柱



27

所

この住所
友達
住んでいる所



28

表

一年の
気温の変化を
表に表す



25

調

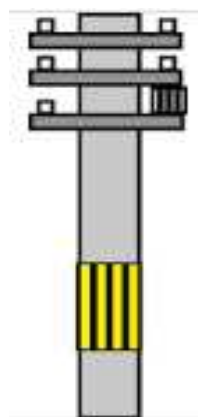
調査して
調べたことを
記録する



26

柱

円柱の
形をしている
電信柱



27

所

この住所
友達
住んでいる所



28

取

メモを

取りながら

取材する



29

局

薬局で

薬を買い

郵便局で

切手を買った



30

配

新聞を

配って回る

新聞配達



31

住

集合住宅に

家族五人で住む



32

取

メモを

取りながら

取材する



29

局

薬局で

薬を買い

郵便局で

切手を買った



30

配

新聞を

配って回る

新聞配達



31

住

集合住宅に

家族五人で住む



32

身

全身ぜんしんが

筋肉きんにく痛つうで

身動みうごきできず



33

育

体育たいいくは

体からだを育そだてる

時間じかんだよ



34

守

守備しゅびに付つく

守まもりの要かなめは

キャッチャーだ



35

決

対決たいけつし

どちらが強つよいか

決きめようぜ



36

身

全身ぜんしんが

筋肉きんにく痛つうで

身動みうごきできず



33

育

体育たいいくは

体からだを育そだてる

時間じかんだよ



34

守

守備しゅびに付つく

守まもりの要かなめは

キャッチャーだ



35

決

対決たいけつし

どちらが強つよいか

決きめようぜ



36

動

のっそりと

動く動物

ナマケモノ



37

持

「持つ」と「待つ」

しっかり見ないと

間違える



38

問

難問だ

先生に問い

やっと分かった



39

題

算数の

問題解けた

うれしいな



40

動

のっそりと

動く動物

ナマケモノ



37

持

「持つ」と「待つ」

しっかり見ないと

間違える



38

問

難問だ

先生に問い

やっと分かった



39

題

算数の

問題解けた

うれしいな



40

部

台風で

部屋の一部分が

雨漏りしてる



41

筆

筆箱の

鉛筆けずって

さあ勉強



42

都

昔は

京都に

都があった



43

氷

「冰山」は

海に浮かんだ

氷のかたまり



44

部

台風で

部屋の一部分が

雨漏りしてる



41

筆

筆箱の

鉛筆けずって

さあ勉強



42

都

昔は

京都に

都があった



43

氷

「冰山」は

海に浮かんだ

氷のかたまり



44

泳

水泳で

得意な泳ぎは

平泳ぎ



45

有

有料の

入場料が

無料になった

有り難い



46

返

「返金」は

借りたお金を

返すこと



47

遊

友達と

遊具で遊んだ

昼休み



48

泳

水泳で

得意な泳ぎは

平泳ぎ



45

有

有料の

入場料が

無料になった

有り難い



46

返

「返金」は

借りたお金を

返すこと



47

遊

友達と

遊具で遊んだ

昼休み



48

係 かん ぼくらの係 けい も かかり その仕事 しごと 関係 かんけい するね

52



始 はじ まりだ 決戦 けっせん の さあ開始 かいし 始 はじ

51




全 ぜん 力を りよく 尽くしたけれど 全 まっ く歯 は が立 た たず

50



開 かい 花 はな とは 開 ひら くこと 花 はな のつぼみが

49



係 かん ぼくらの係 けい も かかり その仕事 しごと 関係 かんけい するね

52



始 はじ まりだ 決戦 けっせん の さあ開始 かいし 始 はじ

51




全 ぜん 力を りよく 尽くしたけれど 全 まっ く歯 は が立 た たず

50



開 かい 花 はな とは 開 ひら くこと 花 はな のつぼみが

49



世

世の中の

ことを知らない

世間知らず



53

終

終了の

笛が鳴ったよ

もう終わり



54

苦

苦い薬を

苦労して飲む

ああ苦しい



55

族

年末だ

家族みんなで

大掃除



56

世

世の中の

ことを知らない

世間知らず



53

終

終了の

笛が鳴ったよ

もう終わり



54

苦

苦い薬を

苦労して飲む

ああ苦しい



55

族

年末だ

家族みんなで

大掃除



56

章

文章ぶんしやうをか書くくのは
ぼくとくの得意い技わざだ



57

曲

曲きよく線せんとは
曲まがり
くねくった線せんのこと



58

板

黒こく板ばんは
昔むかしは黒くろい
板いたでした



59

品

品ひん質しつの
良よい品しな物ものが
揃そろったおみせ店



60

章

文章ぶんしやうをか書くくのは
ぼくとくの得意い技わざだ



57

曲

曲きよく線せんとは
曲まがり
くねくった線せんのこと



58

板

黒こく板ばんは
昔むかしは黒くろい
板いたでした



59

品

品ひん質しつの
良よい品しな物ものが
揃そろったおみせ店



60

皿

夕食の

用意だ

お皿を並べてね



61

委

委員会

放送委員に

なりました



62

員

入り口に

係員が立っている



63

発

さあ出発

発車オーライ

遠足だ



64

皿

夕食の

用意だ

お皿を並べてね



61

委

委員会

放送委員に

なりました



62

員

入り口に

係員が立っている



63

発

さあ出発

発車オーライ

遠足だ



64

島

無人島

島に住む人

一人もいない



65

寒

ああ寒い

強い寒波が

やってきた



66

相

困ったな

相談できる

相手がいない



67

死

愛犬が

死んだ

悲しくて泣いた



68

島

無人島

島に住む人

一人もいない



65

寒

ああ寒い

強い寒波が

やってきた



66

相

困ったな

相談できる

相手がいない



67

死

愛犬が

死んだ

悲しくて泣いた



68

君

太郎君

君の好きな

食べ物なあに



69

安

安らかな

寝顔を見て

安心する



70

急

あっ事故だ

急いで呼ぼう

救急車



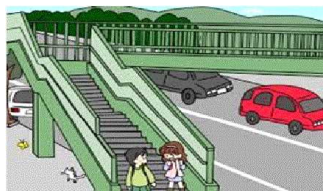
71

橋

歩道橋

道路にかかる

横断用の橋



72

君

太郎君

君の好きな

食べ物なあに



69

安

安らかな

寝顔を見て

安心する



70

急

あっ事故だ

急いで呼ぼう

救急車



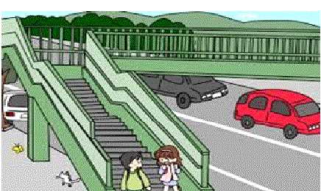
71

橋

歩道橋

道路にかかる

横断用の橋



72

登

エベレスト

八十歳で

登った登山家



73

血

転んで

足の血管が切れ

血が出た



74

申

夏のキャンプ

参加したくて

申し込んだ



75

由

遅刻した

理由は

夜更かし

朝寝坊



76

登

エベレスト

八十歳で

登った登山家



73

血

転んで

足の血管が切れ

血が出た



74

申

夏のキャンプに

参加したくて

申し込んだ



75

由

遅刻した

理由は

夜更かし

朝寝坊



76

想

未来の世界を
空想する



77

詩

感じたこと
言葉短く
書くのが詩



78

集

体育館に
全校集まり
音楽集会



79

次

次は何？
それは次回の
お楽しみ



80

想

未来の世界を
空想する



77

詩

感じたこと
言葉短く
書くのが詩



78

集

体育館に
全校集まり
音楽集会



79

次

次は何？
それは次回の
お楽しみ



80

暑

暑い夏

暑中お見舞い

申し上げます



81

業

農業・工業・

水産業「業」は

仕事という意味です



82

実

柿の実を

こっそり食べたの

実はばく



83

農

米・野菜

作る仕事は農業だ



84

暑

暑い夏

暑中お見舞い

申し上げます



81

業

農業・工業・

水産業「業」は

仕事という意味です



82

実

柿の実を

こっそり食べたの

実はばく



83

農

米・野菜

作る仕事は農業だ



84

命

命がけて

使命を果たす



85

写

スマホで

写した花の

写真だよ



86

助

災害で

人を助ける

救助隊



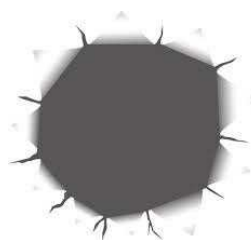
87

落

岩が落下

落ちたところに

穴が開く



88

命

命がけて

使命を果たす



85

写

スマホで

写した花の

写真だよ



86

助

災害で

人を助ける

救助隊



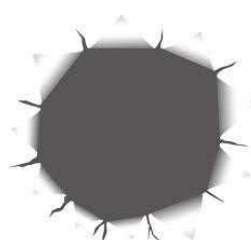
87

落

岩が落下

落ちたところに

穴が開く



88

進

にぎやかに

進む

音楽隊の行進



89

役

当番の

役割きちんと

果たしましょう



90

負

将棋の対局

今日の勝負は

負けました



91

勝

この勝負

どっちが

勝つのか負けるのか



92

進

にぎやかに

進む

音楽隊の行進



89

役

当番の

役割きちんと

果たしましょう



90

負

将棋の対局

今日の勝負は

負けました



91

勝

この勝負

どっちが

勝つのか負けるのか



92

区

善悪の

区別は

しっかりつけようね

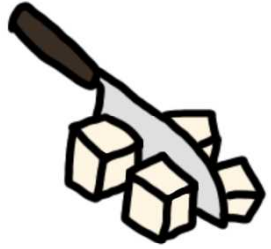


93

丁

お豆腐一丁

丁寧に切る



94

屋

屋上から

向こうの家の

屋根が見える



95

根

大きくて

太い根だから



96

区

善悪の

区別は

しっかりつけようね

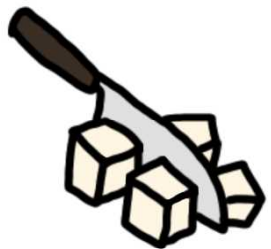


93

丁

お豆腐一丁

丁寧に切る



94

屋

屋上から

向こうの家の

屋根が見える



95

根

大きくて

太い根だから



96

投

剛速球ごうそくきゅう

続けて投げるつづけてなげる

プロの投手プロのとうしゅ



97

球

投げた球なげたたま

バットで打つのが

野球ですやきゅうです



98

打

最後の打者が

ヒットを打って

試合に勝ったしあいにかいた



99

童

童歌わらべうた

みんなで歌ったみなでうた

児童集会じどうしゅうかい



100

投

剛速球ごうそくきゅう

続けて投げるつづけてなげる

プロの投手プロのとうしゅ



97

球

投げた球なげたたま

バットで打つのが

野球ですやきゅうです



98

打

最後の打者が

ヒットを打って

試合に勝ったしあいにかいた



99

童

童歌わらべうた

みんなで歌ったみなでうた

児童集会じどうしゅうかい



100

主

食事の時

主に食べるものが

「主食」だ



101

化

子どもに化けて

文化祭に

行くキツネ



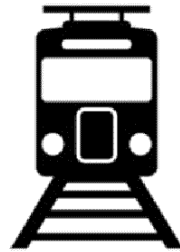
102

鉄

鉄道の

線路は

鉄でできている



103

真

真実と

思っていたら

真っ赤な嘘



104

主

食事の時

主に食べるものが

「主食」です



101

化

子どもに化けて

文化祭に

行くキツネ



102

鉄

鉄道の

線路は

鉄でできている



103

真

真実と

思っていたら

真っ赤な嘘




104

院
 けがをして
 病院に
 入院しています



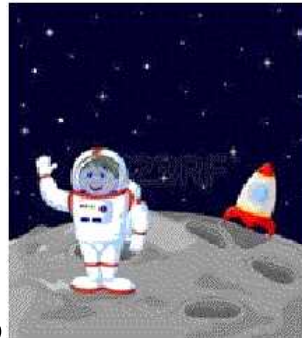
108

送
 電気を
 送る
 送電線




107

着
 宇宙服
 着て
 月面に着陸だ



106

客
 旅客機に
 観光客が
 乗り込んだ




105

院
 けがをして
 病院に
 入院しています




108

送
 電気を
 送る
 送電線




107

着
 宇宙服
 着て
 月面に着陸だ



106

客
 旅客機に
 観光客が
 乗り込んだ



105

運

び

込

む

荷

物

を

倉

庫

に

入

荷

し

た

荷

112

消

防

車

火

を

消

す

車

が

消

111

薬

を

受

け

取

る

受

診

し

て

病

院

で

受

110

皮

膚

と

い

う

覆

う

皮

を

体

の

表

面

を

皮

109

運

び

込

む

荷

物

を

倉

庫

に

入

荷

し

た

荷

112

消

防

車

火

を

消

す

車

が

消

111

薬

を

受

け

取

る

受

診

し

て

病

院

で

受

110

皮

膚

と

い

う

覆

う

皮

を

体

の

表

面

を

皮

109

昔^{むかし}話^{はなし} 伝^{つた}わる話^{はなし}が 昔^{むかし}から


昔



116

どどこまでも 続^{つづ}くよ 線^{せん}路^ろは

路



115

まぶしい陽^{よう}光^{こう} 海^{うみ}から昇^{のぼ}る 太^{たい}陽^{よう}が


陽



114

運^{うん}転^{てん}手^{しゅ} 車^{くるま}で荷^に物^{もつ}を 運^{はこ}びます

運



113

昔^{むかし}話^{はなし} 伝^{つた}わる話^{はなし}が 昔^{むかし}から

昔



116

どどこまでも 続^{つづ}くよ 線^{せん}路^ろは


路



115

まぶしい陽^{よう}光^{こう} 海^{うみ}から昇^{のぼ}る 太^{たい}陽^{よう}が


陽



114

運^{うん}転^{てん}手^{しゅ} 車^{くるま}で荷^に物^{もつ}を 運^{はこ}びます

運



113

服

よそ行きの
服に着替えて
お出かけよ



117

両

両手・両足
二つでセットが
「両」の意味



118

軽

転んでも
身が軽いから
軽傷だ



119

具

明日は遠足
雨具の用意も
忘れずに



120

服

よそ行きの
服に着替えて
お出かけよ



117

両

両手・両足
二つでセットが
「両」の意味



118

軽

転んでも
身が軽いから
軽傷だ



119

具

明日は遠足
雨具の用意も
忘れずに



120

短

短気な人
すぐ怒り出す
気が短く



124

美

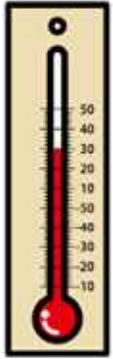
美しい声を
美声という



123

度

温度計
温度を調べる
道具です



122

温

温泉に
入って体を
温める



121

短

短気な人
すぐ怒り出す
気が短く



124

美

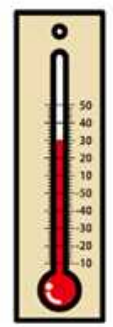
美しい声を
美声という



123

度

温度計
温度を調べる
道具です



122

温

温泉に
入って体を
温める



121

研

包丁の
研ぎ方を
研究する



128

植

植林は
山に木を植えること



127

指

指揮をする
人の指先
よく見て歌う



126

整

整理して
机の上が
整った



125

研

包丁の
研ぎ方を
研究する



128

植

植林は
山に木を植えること



127

指

指揮をする
人の指先
よく見て歌う



126

整

整理して
机の上が
整った



125

究

夏休みなつやすの

自由研究じゆうけんきゅう

何をなにしようか



129

者

勝かった者ものが

勝者しょうしや

負まけた者ものは

敗者はいしや



130

深

深ふかい海うみの

底そこにいる

深海魚しんかいぎよ



131

代

品物しなものを

買かった代かわりに

払はらう「代金だいきん」



132

究

夏休みなつやすの

自由研究じゆうけんきゅう

何をなにしようか



129

者

勝かった者ものが

勝者しょうしや

負まけた者ものは

敗者はいしや



130

深

深ふかい海うみの

底そこにいる

深海魚しんかいぎよ



131

代

品物しなものを

買かった代かわりに

払はらう「代金だいきん」



132

乗

乗車券 じようしゃけん

買って電車に かんでんしゃに

乗りました のりまして



133

飲

コーラや

ジュース

清涼飲料水は せいりよういんりようすい

飲み過ぎに注意 のりすぎにちゆうい



134

流

台風で たいふうで

流木が りゅうぼくが

流れ着いた ながれついた



135

炭

炭火で すみびで

焼き肉 やきにく

炭酸ジュースも たんさん

飲みました のみました



136

乗

乗車券 けん

買って電車に

乗りました



133

飲

コーラや

ジュース

清涼飲料水は せいりよういんりようすい

飲み過ぎに注意 のりすぎにちゆうい



134

流

台風で

流木が

流れ着いた



135

炭

炭火で

焼き肉

炭酸ジュースも たんさん

飲みました



136

鼻

鼻水が

止まらず

耳鼻科へ行った

140

銀

銀でできた

お金が銀貨

139

和

美しく

平和な日本

心も和む

春

夏

秋

冬

138

平

平らな紙に

平行線を

書く

137

鼻

鼻水が

止まらず

耳鼻科へ行った

140

銀

銀でできた

お金が銀貨

139

和

美しく

平和な日本

心も和む

春

夏

秋

冬

138

平

平らな紙に

平行線を

書く

137

神

大昔のお話
神様の話を
神話という



141

祭

春の祭礼
みこしを担いで
楽しいお祭り



142

歯

永久歯
虫歯になった
歯医者に行こう



143

医

風邪をひき
お医者さんに
診てもらおう



144

神

大昔のお話
神様の話を
神話という



141

祭

春の祭礼
みこしを担いで
楽しいお祭り



142

歯

永久歯
虫歯になった
歯医者に行こう



143

医

風邪をひき
お医者さんに
診てもらおう



144

坂

坂道は

登坂車線を

行くダンプ

登坂車線
SLOWER TRAFFIC



145

薬

薬局で

風邪の薬を

買いました



146

箱

プレゼント

箱の中身は

何だろう



147

湯

熱湯を

冷ましてちょうど

良い湯加減



148

湖

日本

で


一番

大きい

湖

は

琵琶湖



152

洋


太平洋

を

ヨット

で

横断



151

対

三対三

で

試合

は

引き分け



150

他

他の

町

に

行けば

知らない

他人ばかり



149

湖

日本

で

一番

大きい

湖

は

琵琶湖



152

洋

太平洋

を

ヨット

で

横断



151

対

三対三

で

試合

は

引き分け



150

他

他の

町

に

行けば

知らない

他人ばかり



149

羊
 羊の群れ
 守っているのが
 牧羊犬




156

拾
 落とし物
 拾って届けた
 交番へ



155

油
 ガソリンは
 石油から作った
 油です



154

酒
 日本酒は
 米から造る
 お酒です



153

羊
 羊の群れを
 守っているのが
 牧羊犬




156

拾
 落とし物
 拾って届けた
 交番へ



155

油
 ガソリンは
 石油から作った
 油です



154

酒
 日本酒は
 米から造る
 お酒です



153

学^が期^きで^す
 一^{いち}番^{ばん}長^{なが}い
 二^に学^が期^きは

期

さあ!

2学期!

160

心^{こころ}に^{きょう}界^{かい}は^な無^い
 み^{みな}な^{なか}仲^ま間^ま
 世^せ界^{かい}の^{ひと}人^{びと}々

界

159

着^つく^み港^{みなと}
 外^{がい}国^{こく}船^{せん}が
 神^{こう}戸^べ港^{こう}

港

158

新^{しん}幹^{かん}線^{せん}に^の乗^のっ^た
 新^{しん}大^{おお}阪^{さか}駅^{えき}ま^で
 東^{とう}京^{きょう}駅^{えき}か^ら

駅

157

学^が期^きで^す
 一^{いち}番^{ばん}長^{なが}い
 二^に学^が期^きは

期

さあ!

2学期!

160

心^{こころ}に^{きょう}界^{かい}は^な無^い
 み^{みな}な^{なか}仲^ま間^ま
 世^せ界^{かい}の^{ひと}人^{びと}々

界

159

着^つく^み港^{みなと}
 外^{がい}国^{こく}船^{せん}が
 神^{こう}戸^べ港^{こう}

港

158

新^{しん}幹^{かん}線^{せん}に^の乗^のっ^た
 新^{しん}大^{おお}阪^{さか}駅^{えき}ま^で
 東^{とう}京^{きょう}駅^{えき}か^ら

駅

157

勉

勉強が

分かってきたぞ

もっと勉強するぞ



161

級

君とぼく

同じ学級

同級生だ



162

式

式場の

飾りを作って

入学式準備



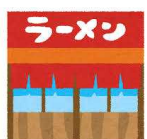
163

列

行列ができる

人気の

ラーメン店



164

勉

勉強が

分かってきたぞ

もっと勉強するぞ



161

級

君とぼく

同じ学級

同級生だ



162

式

式場の

飾りを作って

入学式準備



163

列

行列ができる

人気の

ラーメン店



164

予

天気予報では

明日は

晴れ



165

談

相談室

先生と

面談する母



166

反

反対ばかり

していたことを

反省する



167

注

熱湯を

注ぐ時には

やけどに注意



168

予

天気予報では

明日は

晴れ



165

談

相談室

先生と

面談する母



166

反

反対ばかり

していたことを

反省する



167

注

熱湯を

注ぐ時には

やけどに注意




168

岸^{かみ}壁^{へき}を離^{はな}れる船^{ふね}

打^うち寄^よせて

波^{なみ}が岸^{きし}辺^べに

岸



172

琵琶^{びわ}湖^こだ

有^{ゆう}名^{めい}なものといえ^ば

滋^し賀^が県^{けん}で

県



171

最^{さい}悪^{あく}だ

言^いわ^れて気^き分^{ぶん}は

悪^{わる}口^{くち}を

悪



170

暗^{あん}夜^やです

真^まっ暗^{くら}闇^{やみ}の

月^{つき}も無^なく

暗




169

岸^{かみ}壁^{へき}を離^{はな}れる船^{ふね}

打^うち寄^よせて

波^{なみ}が岸^{きし}辺^べに

岸



172

琵琶^{びわ}湖^こだ

有^{ゆう}名^{めい}なものといえ^ば

滋^し賀^が県^{けん}で

県



171

最^{さい}悪^{あく}だ

言^いわ^れて気^き分^{ぶん}は

悪^{わる}口^{くち}を

悪



170

暗^{あん}夜^やです

真^まっ暗^{くら}闇^{やみ}の

月^{つき}も無^なく

暗



169

商

あきな

商

しょうひん

色

いろ

々

いろ

な

商

しょうてん

街

がい



176

悲

かな

悲

しい

悲

げき

劇

の

物

語

ものがたり

ロ

ミ

オ

と

ジ

ュ

リ

エ

ツ

ト



175

幸

こう

運

うん

が

続

つづ

い

て

幸

しあわ

せ

う

れ

し

い

な



174

放

ほう

置

ち

し

な

い

こ

と

放

はな

し

飼

が

い

に

し

て

飼

かい

犬

いぬ

を



173

商

あきな

商

しょうひん

色

いろ

々

いろ

な

商

しょうてん

街

がい



176

悲

かな

悲

しい

悲

げき

劇

の

物

語

ものがたり

ロ

ミ

オ

と

ジ

ュ

リ

エ

ツ

ト



175

幸

こう

運

うん

が

続

つづ

い

て

幸

しあわ

せ

う

れ

し

い

な



174

放

ほう

置

ち

し

な

い

こ

と

放

はな

し

飼

が

い

に

し

て

飼

かい

犬

いぬ

を



173

昭

昭和

平成

その次
令和



177

帳

メモ帳

手帳

日記帳

ノートの形を



したものが「帳」

178

庫



金庫・車庫・倉庫

「庫」は物を入れる建物や場所

179

転

雪道で

滑って転んだ

これを転倒という



180

昭

昭和

平成

その次は
令和



177

帳

メモ帳 手帳

日記帳

ノートの形を



したものが「帳」

178

庫



金庫・車庫・倉庫

「庫」は物を入れる建物や場所

179

転

雪道で

滑って転んだ

これを転倒という



180

第

何^{なに}を

するにも

安全^{あんぜん}第一^{だいいち}



181

福

福^{ふく}は内^{うち}

鬼^{おに}は外^{そと}

笑^{わら}う門^{かど}には福^{ふく}来^きたる



182

等

等^{ひと}しい大^{おお}きさに

分^わけることを

「等^{とう}分^{ぶん}する」という



183

定

ねらい定^{さだ}め

安^{あん}定^{てい}した動^{どう}作^さで

弓^{ゆみ}を射^いる



184

第

何^{なに}を

するにも

安全^{あんぜん}第一^{だいいち}



181

福

福^{ふく}は内^{うち}

鬼^{おに}は外^{そと}

笑^{わら}う門^{かど}には福^{ふく}来^きたる



182

等

等^{ひと}しい大^{おお}きさに

分^わけることを

「等^{とう}分^{ぶん}する」という



183

定

ねらい定^{さだ}め

安^{あん}定^{てい}した動^{どう}作^さで

弓^{ゆみ}を射^いる



184

宮

七五三
しちごさん

宮参りで行く
みやまいで行く

平安神宮
へいあんじんぐう



185

宿

宿屋には
やどやには

宿泊客が
しゅくはくが

いっぱいだ



186

追

犯人の
はんにん

後を追う
あとを

追跡する
ついせき



187

庭

昼休みは
ひるやすみ

校庭や中庭で
こうてい

遊んでいます
あそんで



188

宮

七五三
しちごさん

宮参りで行く
みやまいで行く

平安神宮
へいあんじんぐう



185

宿

宿屋には
やどやには

宿泊客が
しゅくはくが

いっぱいだ



186

追

犯人の
はんにん

後を追う
あとを

追跡する
ついせき



187

庭

昼休みは
ひるやすみ

校庭や中庭で
こうてい

遊んでいます
あそんで



188

旅

旅に出

大きな旅館に

泊まったよ



189

息

満員電車

息苦しくて

窒息しそうだ



190

階

階段を

上って二階の

教室へ



191

重

重い岩

三つ重ねて

重量一トン



192

旅

旅に出

大きな旅館に

泊まったよ



189

息

満員電車

息苦しくて

窒息しそうだ



190

階

階段を

上って二階の

教室へ



191

重

重い岩

三つ重ねて

重量一トン



192

畑

畑掘り

野菜を植える

おじいさん



193

去

過ぎ去った

去年のことを

思い出す



194

礼

もらったら

礼状を出すのが

礼儀だよ



195

待

パーティーの

招待状

その日が待ち遠しい



196

畑

畑掘り

野菜を植える

おじいさん



193

去

過ぎ去った

去年のことを

思い出す



194

礼

もらったら

礼状を出すのが

礼儀だよ



195

待

パーティーの

招待状

その日が待ち遠しい



196

秒

百メートル走で

十秒を切り

日本新記録



197

病

「病は氣から」

元氣に過ぎして

病氣知らずだ



198

笛

笛 太鼓

鳴らして

進む鼓笛隊



199

波

波が来て

波止場の船が



揺れている

200

秒

百メートル走で

十秒を切り

日本新記録



197

病

「病は氣から」

元氣に過ぎして

病氣知らずだ



198

笛

笛 太鼓

鳴らして

進む鼓笛隊



199

波

波が来て

波止場の船が



揺れている

200